

尾張旭市監査公表第11号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項及び第4項の規定に基づき実施した定例監査の結果を、同条第9項の規定により公表します。

平成30年4月27日

尾張旭市監査委員 長谷川 博 樹

尾張旭市監査委員 若 杉 孝 司

定例監査報告書

1 監査の種類

定例監査

2 監査の対象

総合推進室

3 監査の期間

平成30年2月23日から平成30年3月28日まで

4 監査の方法

平成29年度（平成30年1月31日現在）における財務事務の執行及び事業の管理、また、重点監査項目について、提出された監査資料、関係する諸帳簿及び書類に基づき監査するとともに、併せて関係職員の説明を求め実施した。

5 監査の結果

所管の財務事務の執行及び事業の管理、また、今年度における重点監査項目については、おおむね適正に処理されていると認められた。

定例監査報告書

1 監査の種類

定例監査

2 監査の対象

企画部（秘書課、人事課、企画課、情報課）

3 監査の期間

平成30年2月23日から平成30年3月28日まで

4 監査の方法

平成29年度（平成30年1月31日現在）における財務事務の執行及び事業の管理、また、重点監査項目について、提出された監査資料、関係する諸帳簿及び書類に基づき監査するとともに、併せて関係職員の説明を求め実施した。

5 監査の結果

各課等所管の財務事務の執行及び事業の管理、また、今年度における重点監査項目については、おおむね適正に処理されていると認められた。その中で、一部の課において不適切なものが次のとおり見受けられたことから、今後の事務執行等に当たっては、これらの点に留意するとともに、必要な措置を講じられたい。

なお、措置を講じた場合は、その旨を通知されたい。

6 指摘事項

(1) 予防接種委託業務において、随意契約公表の事務手続きが適切に行われていない。

随意契約ガイドラインでは、随意契約を締結する場合において、予定価格が契約規則第25条に定める金額の範囲を超えるときは、随意契約確認表を作成し、内容の公表を行うこととしている。（人事課）

(2) 出納員・現金取扱員ファイル、わらじづくりプロジェクトに関する綴及びGCTV社屋移転に関する綴において、保存期間の異なる文書が混在している。

尾張旭市文書取扱規程第25条及び第26条により、完結文書は保存期間及び種別により区分整理する必要がある。（人事課、企画課、情報課）